

このまちで

前回の永森誠一さんからのご紹介です。

野市町で生まれ育ち、大学卒業後は金融機関に勤務していた恒石勇太さんが農業を始めたのは10年ほど前のこと。

県内外を西へ東へ、当時さまざまな勤務地へ転動していた勇太さん。結婚して子どもが生まれてからは単身赴任で、家族のもとには週に一度帰る生活が続けていました。そんなある日、久々に帰った家で、当時1歳に満たない最愛の長女・夏穂さんから、「（…このひと誰？）という視線を送られて大変ショックを受けた勇太さん。家族と一緒に暮らせる仕事を始めようと決心した瞬間でした。

幼い頃、香我美町の山奥で祖父が水稲や生薑、柚子を栽培していました。そのそばで遊んだり、季節とともに作物が育つて実をつける様子を見たりした楽しい記憶があつて、もともと興味を持っていた農業を始めました。



▲長女・夏穂さん(左)、次女・莉穂さん(中央)と。

「ふるさとで農業 家族一緒に暮らし」

つねいし ゆうた
恒石 勇太さん
(野市町)

前職で経営の計算には長けていましたが、天候の影響や作物の病気等で当初はなかなか計画通りにはいかず、農業の大変さを知りました。現在は葉の状態や天気、肥料の時機等、いろいろな情報を元に毎日工夫して栽培しています。

テレビ番組でやっているような自給自足生活に昔から憧れていたそう、今では本業のオクラやニンニク以外にも、自宅の庭で子どもたちと一緒にピーマンやキュウリ、タマネギなどを育てて収穫する日々を楽しんでいます。

勇太さんは地元のお世話を務めたり、地域の交流も大切にしています。「子どもやその下の世代が、食や文化やいろいろな学びができて愛着を持てる、ふるさととして大人になっても想いを寄せてもらえるようなこのまちであつてほしいですね」と穏やかな笑顔で語ってくれました。

今月の プレゼント

第31回
のいち佐古祭り使える
金券(500円)
…5名様

10月11日(日)に佐古小学校グラウンドで「第31回の一ち佐古祭り」が開催されます。当日は恒例の「ニラ飛ばし大会」をはじめ、宝(お菓子)投げ、子ども神輿、子ども相撲にジュース・ビール早飲み大会、バンド演奏、歌謡ショー、ダンスなど、大人も子どもも楽しめる催しが盛りだくさん!ぜひご来場ください。

※青少年センター北駐車場を利用いただけます



開催
Event

のいち佐古祭り ～開催情報～

- 場所/佐古小学校グラウンド
- 開催日/10月11日(日)
- 開催時間/13:00～20:00
- 電話/090-8971-7103(田淵)



今月のクイズ

市営バス・予約式乗合タクシー
の料金は、10月1日から
1路線一律 〇〇〇円
(〇に入る数字をお答えください)

応募方法

◎住所の記入がない応募があります。必ず記入を!

①答え ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥広報誌への意見・感想を記入し、ハガキまたはメールでご応募ください。

◆あて先 〒781-5292

香南市役所 総務課 秘書広報係まで
kouhou@city.kochi-konan.lg.jp



◀QRからも応募できます。
※メーカーや機種により表示できない場合もあります

締め切り 9/14(月)必着

◆先月号の答え ※当選された方には引換券をお送りします。祭り当日に本部テントでご提示ください
「こども」

プレゼントコーナーでお店や商品を紹介しませんか?詳しくは総務課秘書広報係まで。